

6. 障害等のある入学志願者との事前相談について

本学では障害等のある学生への修学支援を行っております。

障害等があって、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。

(1) 相談の時期

◎共同教育学部、情報学部、医学部保健学科、理工学部

2023年10月2日(月)までとしますが、なるべく早い時期に相談してください。

ただし、点字又は代筆による解答を希望する者は、2023年10月2日(月)以前のできるだけ早い時期に相談してください。

時期を過ぎてからの相談は、対応できない場合がありますので、ご注意ください。

◎医学部医学科

2024年1月4日(木)までとしますが、なるべく早い時期に相談してください。

ただし、点字又は代筆による解答を希望する者は、2024年1月4日(木)以前のできるだけ早い時期に相談してください。

時期を過ぎてからの相談は、対応できない場合がありますので、ご注意ください。

(2) 相談の方法

本学所定の相談書(本学ホームページ参照 <https://www.gunma-u.ac.jp/admission/adm001/g2117>)に医師の診断書等必要書類を添付して提出してください。

必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る方との面談等を行います。

(3) 相談書送付先

〒371-8510 前橋市荒牧町4-2 電話：027-220-7150

群馬大学学務部学生受入課入学試験係

7. 合格者の発表

選考結果は、共同教育学部、情報学部、医学部保健学科、理工学部においては2023年12月6日(水)、医学部医学科においては2024年3月7日(木)付けで合格者本人(インターネット出願時に入力した住所あて)に郵便(発表当日の発送)で通知します。併せて、合格者の受験番号を本学ホームページ(入試情報)に同日の10時以降から入学手続日まで掲載します。

群馬大学ホームページ：<https://www.gunma-u.ac.jp/>

大学構内での掲示等はありません。

なお、合否についての電話による問合せには、応じません。

8. 受験心得

- (1) 受験票を必ず持参し、試験場に入構の際、提示してください。なお、合格後、入学手続の際にも必要となりますので大切に保管してください。
- (2) 課せられた試験等は、全て受験しなければ失格となります。
- (3) 試験室では、受験番号と同じ番号の席に着き、受験票を机上の右上隅に置いてください。
- (4) 遅刻した者は、試験開始後30分までは受験を認めません。ただし、試験時間は延長しません。

- (5) 試験時間中は、監督者の指示に従ってください。
- (6) 以下のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、受験資格を失うことになります。
- また、悪質と判断された場合は、警察に被害届を提出する場合があります。
- ア 写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入した場合
- イ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを見たりすること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- ウ 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
- エ 配付された問題冊子や解答用紙を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- オ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めること。
- カ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類や辞書等をかばん等にしまわず、身に付けていたり、使用すること。
- キ 「解答やめ。」の指示に従わず、解答を続けること。
- ク 試験場において他の受験者の迷惑となる行為や監督者等の指示に従わないこと。
- ケ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- (7) 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打ち合わせなど、航空機・救急車・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。
- (8) 試験開始時には必ず解答用紙（下書用紙とも）に本学受験番号及び氏名を記入してください。
- (9) 途中退場は認めません。
- (10) 試験終了時には、直ちに答案から手を離し、監督者の指示を待ってください。
- (11) 本学受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。
- ・黒鉛筆（HBに限る。）（美術専攻の実技試験を除く）、鉛筆キャップ、シャープペンシル
 - ・プラスチック製の消しゴム
 - ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
 - ・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。）
 - ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。）
 - ・数学受験の際は定規（直線又は三角）、コンパス。
- (12) 解答は HB の鉛筆（シャープペンシル可）を使用してください。（共同教育学部美術専攻の実技試験を除く）
- (13) 共同教育学部、情報学部、医学部医学科、保健学科の受験者は、昼食を必ず持参してください。
- (14) このほか場合により受験上の注意事項を試験場に掲示するので、よく見ておいてください。